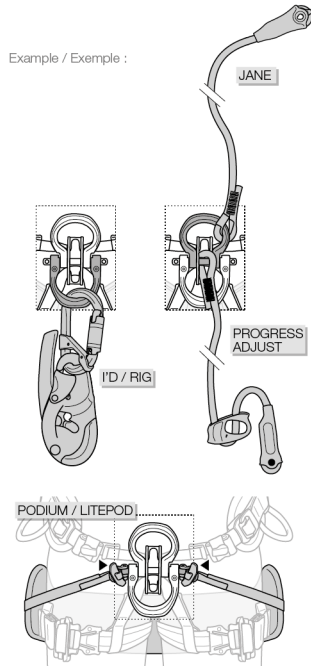
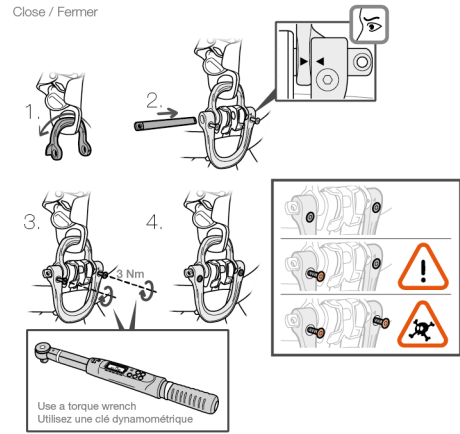
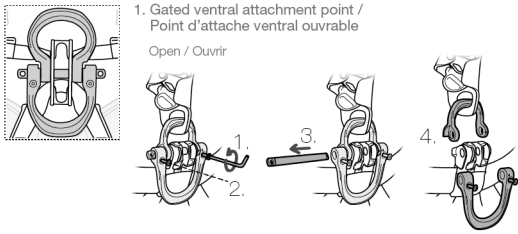
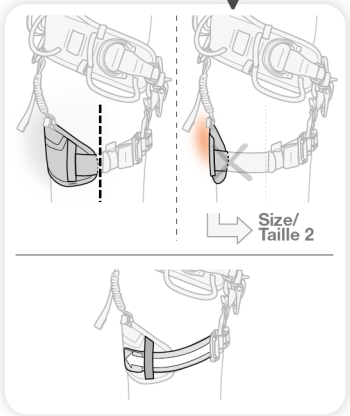
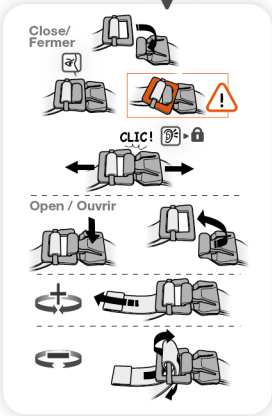
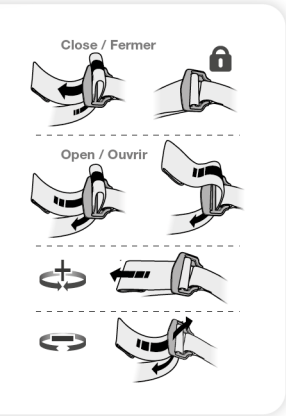
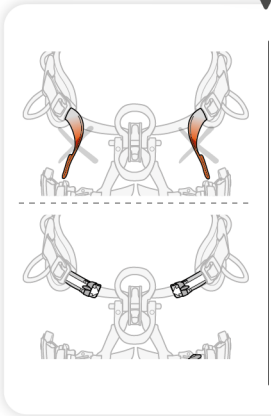
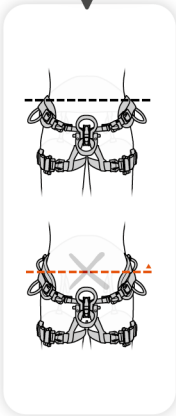
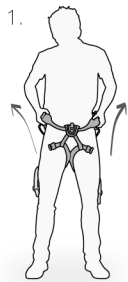


5. How to put the harness on / Mise en place du harnais

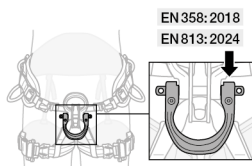


2. How to put the harness on / Mise en place du harnais

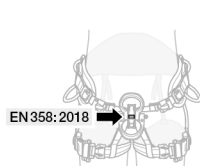


6. Attachment points
Points d'attache

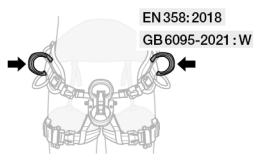
6a. Ventral attachment point
Point d'attache ventral



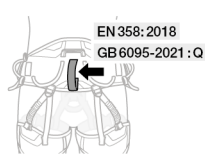
6b. Lanyard attachment point
Point d'attache de longe



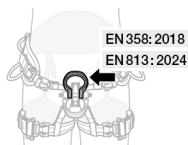
6c. Waistbelt side attachment points
Points d'attache latéraux de ceinture



6d. Rear restraint attachment point
Point d'attache arrière de retenue



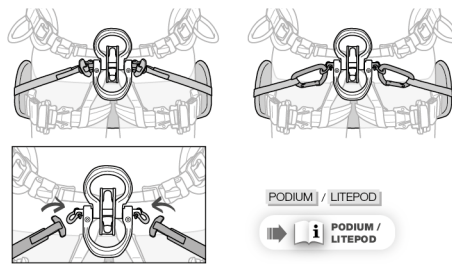
6e. Ventral attachment point
Point d'attache ventral



7. EN358 standard (text part)
Norme EN358 (partie texte)

8. EN813 standard (text part)
Norme EN813 (partie texte)

9. Connecting the seat
Connexion sellette

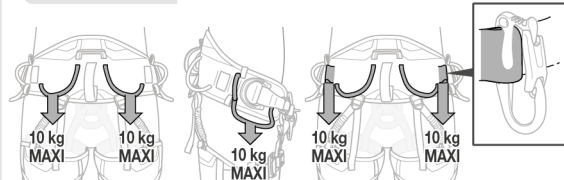


Accessories /
Accessoires

Shackles for PODIUM seat
Manilles pour sellette PODIUM / LITEPOD



10. Equipment loops
Porte-matériels



12. Additional information
Informations complémentaires

A. Lifespan / Durée de vie

Serial n° / n° de série
XXXXXX XXXX + 10 years ans

B. Markings
Marquage



C. Acceptable T°
T° tolérées

+ 50°C / + 122°F
- 30°C / - 22°F

D. Precautions for use / Précautions d'usage



E. Cleaning - Disinfection / Nettoyage - Désinfection



F. Drying / Séchage

+ 30°C maxi.
+ 86°F maxi.



H. Maintenance / Entretien

G. Storage - Transport
Stockage - transport



I. Modifications - Repairs
Modifications - Réparations



J. FAQ - Contact
Questions - Contact



本取扱説明書(テキストおよび図)は、この製品の正しい使用方法のみを説明するものです。

警告は、製品の使用に関連して最も起こりやすい誤使用を示していますが、全ての誤使用を想定し説明することはできません。最新の情報や、その他の補足情報等はPetzl.comで参照できますので、定期的に確認してください。

警告および注意事項に留意し、製品を正しく使用する事は、ユーザーの責任です。本取扱説明書に正確に従わない場合、重度の傷害や死につながる危険があります。疑問点や理解ににくい点がある場合には、ペツルにお問合せください。

1.用途

本製品は墜落からの保護を目的として使用する個人用保護具(PPE)です。高所での作業に使用する、ワークポジショニングおよびレストレイン用ウエストベルト、およびシットハーネスです。工具および用具を含めた重さが最大で150kgまでの1人のユーザー用として認証を受けています。本製品の限界を超えるような使用をしないでください。ペツルの取扱説明書に記載されている以外の目的では、本製品を使用しないでください。

責任

警告!

この製品が対象としているアクティビティは本質的に危険であり、墜落、落下物や環境上の危険により、重度の傷害や死につながる危険があります。
ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保についてその責任を負うこととします。

使用前に必ず:

- 本製品および併用する全ての用具の取扱説明書をよく読み理解してください。
- 本製品および関連用具の使用方法、またこれらを使用する活動におけるリスク管理方法について、それに特化したトレーニングを受けてください。
- この製品の機能とその限界について理解してください。
- この製品を使用する活動に伴う危険について理解してください。

全ての取扱説明および警告に従わない場合、重度の傷害や死につながる場合があります。

この製品は使用方法を熟知している責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられる人のみ使用してください。

ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保について責任を負い、またそれによって生じる結果についても責任を負うこととします。各自で責任がとれない場合や、その立場がない場合、また取扱説明書の内容を理解できない場合は、この製品を使用しないでください。

2.各部の名称

(1) ゲート付腹部アタッチメントポイント、(1a) 金属製D型アタッチメントポイントL、(1b) 金属製D型アタッチメントポイントS、(1c) ランヤード用アタッチメントポイント、(1d) シート用アタッチメントポイント、(2) プラスチックプロテクター、(3) ウエストベルトストラップ、(4) レッグループストラップ、(5) チェストハーネスとシットハーネスを連結するための後部バックル、(6) 伸縮性ストラップリテーナー、(7) 側部アタッチメントポイント、(8) レストレイン用後部アタッチメントポイント、(9) ストラップ用DOUBLEBACK調節バックル、(10) レッグループ用FASTバックル、(11) ギアグループ、(12) ツールホルダー CARITOOL 取付用スロット、(13) 後部調節エラストック

主な素材:
ストラップ: ポリエステル
調節バックル: スチール、アルミニウム
金属製アタッチメントポイント: スチール、アルミニウム合金

3.点検のポイント

器具の状態は、ユーザーの安全に大きく関係します。ペツルは、十分な知識を持つ適任者による詳細点検を、少なくとも12ヶ月ごとに行うことをお勧めします(国や地域における法規や、使用状態によっても変わります)。使用頻度によっては、より頻繁に個人用保護具(PPE)を点検する必要があります。Petzl.comで説明されている方法に従って点検してください。個人用保護具(PPE)の点検結果を点検フォームに記録してください。種類、モデル、製造者の連絡先、個別番号、製造日、購入日、初回使用時の日付、次回点検予定日、問題点、コメント、点検者の名前と署名。

毎回、使用前に

ウェビングのアタッチメントポイント部分、調節バックル部分、および縫製部分を点検してください。縫製部分が切れたりゆるんだりしていないことを特に注意して確認してください。使用や熱、化学物質等による切れ目や摩耗、損傷がないことを確認してください。DOUBLEBACKバックルおよびFASTバックルが正常に機能することを確認してください。

ゲート付腹部アタッチメントポイント

変形や亀裂、傷、磨耗、腐食がないことを確認してください。スクリューが取り付けられていることを確認してください。スクリューがしっかりと締まっていることを確認してください(例: 正しく取り付けられ、ゆるみがないこと)。

使用中の注意点

調節バックルがしっかりと締められていることを常に確認してください。この製品および併用する器具(連結している場合は連結部を含む)に常に注意を払い、状態を確認してください。全ての構成器具が正しくセットされていることを確認してください。

4.適合性

本製品は安全システムの一部です。本製品がシステムで使用されるその他の器具と併用できることを確認してください。本製品と併用する器具は、使用する国における最新の規格に適合していなければなりません(例: ヨーロッパにおけるコネクターの規格EN 362)。

5.ハーネスの装着および調節方法

- 余分なストラップは必ず折って平らにした状態で伸縮性リテーナーにしまってください。
- FASTバックルの機能を妨げるおそれのある異物(小石、砂、衣服等)が挟まらないように、注意してください。調節バックルが正しく締められていることを確認してください(図参照)。

ゲート付腹部アタッチメントポイント

このアタッチメントポイントには複数の器具を連結可能です。2本のスクリューが取り付けられていることを確認してください。器具が正しく機能するには、スクリューを正しく取り付け、指定のトルクで締める必要があります。トルクレンチの使用によりのみ、トルク値が正しいことを確認することができます。

取り付けおよび取り外しの際は、説明書に正確に従ってください。矢印を参照してください。ピンを外す際、スクリューを完全に取り外す必要はありません。スクリューを紛失した場合は、ペツルのアフターサービスにお問い合わせください。

調節と吊り下がるの確認

墜落の際に怪我をする危険を低減するため、ハーネスは体にぴったりとフィットするよう調節してください。初回使用前に安全な場所で、装着を装着した状態で動いたり、各アタッチメントポイントから吊り下がったりして、ハーネスが適切に調節され、正しくフィットし、使用目的に見合う快適性が得られることを必ず確認してください。

6.アタッチメントポイント

6a.腹部アタッチメントポイント(D型L)

プログレッションまたはワークポジショニングシステム用のアタッチメントポイントです。

6b.ランヤード用アタッチメントポイント

ワークポジショニング用ランヤードを連結するためのアタッチメントポイントです。

6c.側部アタッチメントポイント

ウエストベルト側部にある2つのアタッチメントポイントは、ワークポジショニング用ランヤードを連結して2つを同時に使用する必要があります。ユーザーとアンカーの間のランヤードは、常にたるみのない状態を維持してください。

6d.後部レストレイン用アタッチメントポイント

このウエストベルト後部のアタッチメントポイントは、墜落の可能性がある場所にユーザーが侵入するのを防ぐための、レストレインシステムを連結する目的のみで使用できます。

6e.腹部アタッチメントポイント(D型S)

このアタッチメントポイントは主にCROLLをシットハーネスに連結するためのものですが、プログレッションまたはワークポジショニングシステムを追加で連結する目的でも使用できます。

7.EN 358:2018 規格

ワークポジショニングおよびレストレイン用ベルトです。EN 358 適合のアタッチメントポイントは、ワークポジショニングシステムまたはレストレインシステムへの連結用のみで使用してください。張った状態が保たれるようにランヤードを取り付け、調節してください。ワークポジショニング用ベルトはフォールアレスト用には使用しないでください。また、ユーザーがベルトで宙吊りになる、またはベルトに体重を預けた状態で動きが取れなくなる危険性が予測される際も使用しないでください。

8.EN 813:2024 規格

ロープアクセスおよびワークポジショニング用にデザインされたシットハーネスです。EN 813 適合のアタッチメントポイントは、下降器、ワークポジショニング用ランヤードまたはプログレッション用システム等の連結に使用してください。シットハーネスはフォールアレストの目的には適していません。

9.シートの連結

シート用アタッチメントポイントは、カラビナを使用せずにシートPOTIUMまたはLITEPOD(またはカラビナが付属した別のシート)を取り付けるためのジャックルを連結することができます。

10.ギアグループ

ギアグループは、用具を携行/整理する目的のみで使用してください。警告、危険!ギアグループは、ビレイ、懸垂下降、ロープの連結、自己確保には絶対に使用しないでください。

11.補足情報

本製品は個人用保護具に関する規則(EU) 2016/425に適合しています。EU 適合宣言書はPetzl.comで確認できます。
- ワークポジショニングの際は、支点がユーザーの腰の高さより上になるようにしてください。
- 状況に応じて、ワークポジショニングやレストレインシステムに加え、共用または個人用の高所からの墜落に対する保護システムを併用する必要があります。
- この製品の使用中に問題が生じた際にすみやかに対処できるよう、レスキュープランとそれに必要となる装備をあらかじめ用意しておく必要があります。
- システム用のアンカーは、ユーザーの体より上にとるようにしてください。アンカーは、最低でも12kNの強度を持ち、EN 795の要求事項を満たしていなければなりません。
- フォールアレストシステムでは、墜落した際に地面や障害物に衝突することがないよう、毎回使用前に十分なクリアランスがユーザーの下に確保されていることを確認する必要があります。
- 墜落距離を短くし、危険を少なくするため、アンカーが適切な位置に設置されていることを確認してください。
- フォールアレストシステムで身体のサポートに使用できるのは、フォールアレストハーネスのみです。
- 複数の器具を同時に使用する場合、1つの器具の安全性が、別の器具の使用によって損なわれることがあります。
- 警告!製品がざらざらした箇所や尖った箇所ですくれないように注意してください。
- 稼働中の機械の近くまたは電気による危険がある環境で使用の際は、十分注意してください。
- ユーザーは、高所での活動が行える良好な健康状態にあることが必要です。警告!ハーネスを着用して動きの取れない状態のまま吊り下げられると、重度の傷害や死に至る危険があります。
- 併用する全ての用具の取扱説明書をよく読み、理解してください。
- 取扱説明書は、製品と一緒にユーザーの手に届かなければなりません。また、取扱説明書は製品が使用される国の言語に訳されていない場合があります。
- 取扱説明書は、用具から取り外した後も参照できるように、永久保存してください。
- 製品に記されたマーキングが読めなくならないように注意してください。

廃棄基準

極めて異例な状況においては、1回の使用で損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります(例: 劣悪な使用環境、海に近い環境での使用、鋭利な角との接触、極端な高/低温下での使用や保管、化学薬品との接触)。

以下のいずれかに該当する製品は以後使用しないでください:
- 耐用年数を経過した。
- 大きな墜落を止めた、あるいは非常に大きな荷重がかかった。
- 点検において使用不可と判断された。製品の状態に疑問がある。
- 完全な使用履歴が分からない(例: 判読できない製品のマーキング)。
- 変更や変化により使用には適さないと判断された(例: 法律、規格、技術、他の器具との併用に適さない)。
このような製品は、以後使用されることを避けるため廃棄してください。

アイコン:

A.耐用年数: 10年 - B.マーキング - C.使用温度 - D.使用上の注意 - E.クリーニング/消毒 - F.乾燥 - G.保管/持ち運び - H.メンテナンス - I.改造/修理(パーツの交換を除き、ペツルの施設外での製品の改造および修理を禁じます) - J.問い合わせ

3年保証

原材料および製造過程における全ての欠陥に対して適用されます。以下の場合には保証の対象外とします: 通常の磨耗や傷、酸化、改造や改変、不適切な保管方法、メンテナンスの不足、事故または過失による損傷。不適切または誤った使用方法による故障。

警告のマーク

1. 重傷または死につながるおそれがあります。2. 事故や怪我につながる危険性があります。3. 製品の機能や性能に関する重要な情報です。4. してはいい内容です。

トレーサビリティとマーキング

a. 個人用保護具の規格の要求事項に適合。EU型式検定を行った公認認証機関 - b. この個人用保護具の製造を監査する公認機関のID番号 - c. トレーサビリティ: データマトリクスコード - d. サイズ - e. 個別番号 - f. 製造年 - g. 製造月 - h. ロット番号 - i. 個体識別番号 - j. 規格 - k. 取扱説明書をよく読んでください - l. モデル名 - m. Class (B basic) - n. 素材 - o. 製造者住所 - p. 製造日(月/年)

该说明书（文字及图示）解释了该产品唯一的正确使用方法。警告仅展示了最常见的对该产品的错误使用，但不可能预见和描述所有的错误使用情况。请登录Petzl.com查阅更新和附加信息。

您有责任阅读每一条警示且正确使用您的装备。如果您不严格遵守该使用说明，将可能导致严重受伤或死亡。若有任何疑问或对理解该文件有困难，请联系Petzl。

1.应用范围

用于高空坠落保护的 personal 保护装备 (PPE)。用于高空作业的工作定位和限位腰带以及座式安全带。适用于单人使用，包含其工具和装备，最高总重为150 kg。使用该产品时，不可超出其限制范围。该产品不能用于Petzl说明书中描述以外的其他用途。

责任

警告！

该产品设计用于的活动都具有危险性，会因坠落、落物或环境危险导致严重受伤或死亡。您应对个人的行动、决定和安全负责。

在使用此产品前，您必须：

- 阅读并理解该产品及相关装备的全部使用说明；
- 为使用该产品及相关装备进行专门的训练，以及学习管理相关活动的风险；
- 熟悉您的装备，了解其性能及使用限制；
- 理解并接受所涉及的风险。

如果不遵守所有使用说明和警告，将有可能造成严重受伤或死亡。

该产品只能由有能力且负责任的人使用，或在有能力且负责任的人的直接视觉监督下使用。

您应对个人的行动、决定和安全负责并承担后果。如果您无法承担相关责任或无法完全理解本使用说明，则请勿使用该装备。

2.部件名称

- (1) 腹部可开启连接点、(1a) 大金属D环、(1b) 小金属D环、(1c) 挽索连接点、(1d) 座板连接点、(2) 塑料保护套、(3) 腰带织带、(4) 腿环织带、(5) 胸式安全带-座式安全带后部连接环、(6) 织带的弹性束环、(7) 腰带侧部连接点、(8) 后部限位连接点、(9) DOUBLEBACK织带调节扣、(10) 腿环FAST卡扣、(11) 装备挂环、(12) CARITool工具挂架连接扣、(13) 后部可调节弹性带。

主要材料：

织带：聚酯。

调节扣：钢、铝。

金属连接点：钢、铝合金。

3.检查、核实要点

您的安全和您装备的状态密切相关。

Petzl建议至少每12个月请有资质的人员进行一次全面检查（根据每个国家现行法规以及具体使用情况）。

高频率的使用会需要您更加频繁地检查您的PPE。

请根据Petzl.com网站上描述的操作方式进行检查。在您的PPE检查表格中记录：类型、型号、生产商信息、序列号或独立编码、生产、购买、第一次使用和下次周期检查的日期、问题、评论、检查者姓名和签名。

每次使用前

检查扁带的连接点、调节扣以及安全缝线的状况。注意仔细检查是否存在断线或脱线的地方。

检查是否存在例如因使用、暴露于高温、与化学品接触而导致的割痕、磨损和损坏等状况。

检查DOUBLEBACK和FAST卡扣是否功能正常。

腹部可开启连接点

检查无变形、裂纹、刻痕、磨损、腐蚀。检查是否每个螺丝都存在。检查是否所有螺丝已拧紧（例如，正确安装、无间隙）。

每次使用时

定期检查调节扣是否正确扣紧。

经常检查产品状况及其与系统内其他装备的连接状况是至关重要的。确保系统内所有装备的位置均互相正确。

4.兼容性

该产品是安全系统中的一个部分。验证该产品与共同使用的其他装备的兼容性。

与安全带配合使用的设备必须符合您所在国家的现行标准（例如，EN 362标准锁扣）。

5.安全带的穿戴

- 确保正确地将多余的织带收（折叠）在弹性束环中。

- 小心外物可能妨碍FAST卡扣的工作（例如，石子、沙砾、衣物）。确保其正确锁定（见图示）。

腹部可开启连接点

该点可连接多个设备。两个螺丝都必须存在。为了确保装备的良好性能，螺丝必须正确安装并按照说明的扭矩拧紧。只有使用扭矩扳手才能正确地拧紧螺丝。

严格遵守安装和拆卸说明：见指示箭头。不需完全拧出螺丝就可以取出杆。如果您丢失了一颗螺丝，请联系Petzl售后服务处。

调节和悬挂测试

安全带必须调节至合身以减轻下坠时受伤的风险。

首次使用前，您必须在安全的地方走一走，并使用每个连接点连接您的装备进行悬挂测试，以确保安全带合身，确保它能为作业提供足够的舒适度，并已调节至最佳状态。

6.连接点

6a.腹部连接点（大D环）

行进或定位系统连接点。

6b.挽索连接点

用于连接定位挽索的连接点。

6c.腰带侧部连接点

两个腰带侧部连接点必须一同使用连接定位挽索。

挽索必须在使用者和锚点之间处于紧绷状态。

6d.后部限位连接点

腰带后部的连接点设计用途仅用于连接一个限位系统，防止使用者进入有坠落可能的区域。

6e.腹部连接点（小D环）

主要用于将CROLL连接到座式安全带上，该点也可用于连接一个辅助行进或定位系统。

7.EN 358:2018 标准

工作定位和限位腰带。

EN 358连接点只可用于连接一个工作定位或限位系统。安装或调节挽索以使其保持紧绷状态。工作定位腰带不能用于止坠，也不能用于若使用者有悬挂在腰带上或在腰带上受到无法控制拉力的风险时。

8.EN 813:2024 标准

座式安全带设计用于绳索行进和工作定位。

EN 813连接点用于连接，例如，一个下降器、定位挽索、一个行进系统。

座式安全带不能用于止坠。

9.座板的连接

座板连接点可使用卸扣在没有锁扣的情况下安装一个PODIUM或LITEPOD座板（或者用锁扣连接其他座板）。

10.装备挂环

装备挂环必须只能用于存放装备用途。

危险警告！装备挂环决不能用作保护、下降、连接或作为锚点用途。

11.附加信息

该产品符合欧盟2016/425个人保护装备法规。请登录Petzl.com查看欧盟工作定性声明。

- 用于工作定位时，请使用位于腰部或以上位置的锚点。

- 必要时在工作定位或限位系统之外加一个集体或个人止坠系统。

- 您必须制定一个救援方案，并且能够快速实施，以便使用该装备遭遇困难时使用。

- 系统的锚点最好置于使用者之上，而且应符合EN 795标准（最小强度为12 kN）。

- 在止坠系统中，每次使用前都必须检查使用者下方是否留有足够的净空距离，从而避免在坠落时与地面或障碍物发生碰撞。

- 确保锚点正确放置，从而降低坠落的风险并缩短坠落距离。

- 防坠落安全带是止坠系统中唯一可用来支撑身体的装备。

- 当多个装备组合在一起使用时，一件装备的安全功能可能会影响另一件装备的安全功能，从而导致突发危险情况的出现。

- 警告！防止该产品与粗糙面或尖锐物直接摩擦。

- 在移动的机械附近有触电风险的环境中使用时要提高警惕。

- 用户的身体条件必须适合高空作业。警告！无意识地悬挂于安全带上，可能导致严重的生理伤害甚至死亡。

- 任何装备在与此装备一同使用时，必须严格遵守其使用说明。

- 使用说明必须以产品使用国家的语言提供给用户。

- 请将从装备上取下的使用说明放到一个永久文件夹中，以备查阅。

- 确保产品上的标识清晰可见。

淘汰您的装备

一次意外事故可能导致产品在首次使用后就必须淘汰（例如，使用方式及强度、使用环境：严酷的环境、海洋环境、尖锐边缘、极限温度、化学品）。

何时需要淘汰您的产品：

- 已超过产品的寿命；
- 经历过严重坠落或负荷；
- 无法通过产品检查。您对其安全性产生怀疑；
- 您不清楚产品的全部使用历史（例如，产品标识无法辨识）；
- 它已过时（例如，因为法律、标准、技术的改变或与其它装备不兼容）。

销毁这些产品以防将来误用。

图标：

A.寿命：10年 - B.标识 - C.使用温度范围 - D.使用注意 -

E.清洁/消毒 - F.干燥 - G.存放/运输 - H.维护 - I.改装/修理（不能在Petzl以外的地方修理，除了更换零件） - J.问题/联络

3年质保

针对材料或生产上的缺陷。例外：正常的磨损、氧化、自行改装或改动、不正确的储存、欠佳的保养、使用疏忽或用于非该产品设计之用途。

警告标志

1.表示有即刻产生严重伤害或死亡风险的情况。2.表示有潜在的意外或伤害风险。3.表示产品在功能或性能方面的重要信息。4.表示装备的不兼容性。

可追溯性及标识

a.符合PPE监管要求。进行欧盟型式测试的公告机构 - b.对此PPE进行生产控制的公告机构代码 - c.追踪：二维码 - d.尺码 - e.独立编码 - f.生产年份 - g.生产月份 - h.批号 - i.独立身份识别号 - j.标准 - k.仔细阅读说明书 - l.型号识别 - m.类别（B基本型） - n.材料 - o.生产商地址 - p.生产日期（月份/年份）

본 사용 설명서 (텍스트 및 그림)는 이 제품의 올바른 사용 방법만을 설명한다.
경고는 본 제품의 일반적인 오용에 대한 정보를 제공하지만, 모든 오용을 예상하거나 설명하는 것은 불가능하다. 최신 정보 및 추가 정보는 Petzl.com을 확인한다.
각각의 경고 내용 확인 및 정확한 장비 사용은 사용자에게 책임이 있다. 본 설명서를 정확하게 따르지 않으면 심각한 부상 또는 사망에 이를 수 있다. 본 설명서를 이해하는데 어려운 점이나 의문점이 있으면 (주) 안나푸르나로 연락한다.

1. 적용 분야

높은 곳으로부터 추락 보호의 용도로 사용되는 개인 보호 장비 (PPE).
고소 작업을 위한 위치 확보, 제한 벨트 및 하단 하네스, 도구 및 장비를 포함해 1인용으로 승인되었으며, 최대 총 중량은 150 kg이다.
본 제품은 절대 한계를 초과해서는 안 된다. 본 제품은 Petzl 설명서에 기재된 것 이외의 목적으로 사용되어서는 안 된다.

책임

경고!
본 제품이 사용되는 활동은 본질적으로 위험하며 추락, 떨어지는 물체 또는 환경적 위험으로 인해 심각한 부상이나 사망으로 이어질 수 있다. 자신의 행동이나 판단 및 안전에 대한 책임은 사용자에게 있다.

- 본 제품을 사용하기 전에, 반드시 알아야 할 사항:
- 본 제품 및 제품과 함께 사용되는 장비에 관한 모든 사용 설명서를 읽고 이해한다.
- 본 제품 및 관련 장비가 사용되는 활동의 위험 관리에 대해 구체적인 교육을 받는다.
- 장비의 사용법과 가용 범위를 숙지하기.
- 관련된 위험을 이해하고 숙지하기.

모든 설명서와 경고를 따르지 않으면 심각한 부상 또는 사망에 이를 수 있다.

본 장비는 반드시 전문가와 관련 담당자만 사용하거나 이들의 직접적인 통제하에 설치되어야 한다.
행동이나 판단 및 안전에 대한 책임은 사용자에게 있으며 이에 따른 결과도 사용자의 책임이다. 책임질 수 없거나 또는 책임질 수 있는 위치에 있지 않은 경우, 또는 사용 설명서를 완전히 이해하지 못했다면 본 장비를 사용해서는 안 된다.

2. 부분 명칭

- (1) 게이트형 복부 부착 지점, (1a) 대형 금속 D, (1b) 소형 금속 D, (1c) 랜야드 부착 지점, (1d) 시트 부착 지점, (2) 플라스틱 보호 프로텍터, (3) 허리 벨트 스트랩, (4) 다리 고리 스트랩, (5) 흉부 하네스-하단 하네스용 후면 고리, (6) 신속성 있는 스트랩 보관 키퍼, (7) 허리벨트 측면 부착 지점, (8) 후면 제한 부착 지점, (9) DOUBLEBACK 스트랩 조절 버클, (10) FAST 다리 고리 버클, (11) 장비 고리, (12) CARITOOL 도구 홀더용 슬롯, (13) 조절식 후면 신속 밴드.
- 주요 소재:
- 스트랩: 폴리에스터.
- 조절 버클: 스틸, 알루미늄.
- 금속 부착 지점: 스틸, 알루미늄 합금.

3. 검사 및 확인사항

사용자의 안전은 장비의 온전한 상태에 달려있다.
Petzl은 적어도 일년에 한 번 이상 전문가의 세부 검사를 받을 것을 권장한다 (사용 국가의 현재 규정과 사용자의 사용 환경에 따라 다를 것).
사용 강도에 따라 사용자의 PPE 장비를 더 자주 검사할 수도 있다.
Petzl.com에 설명된 절차를 따른다. PPE 장비 서식에 유형, 모델, 제조업체 연락처 정보, 일련 번호 또는 개별 번호, 제조일, 구매일, 최초 사용일, 추후 정기 검사, 문제점, 코멘트, 검사관의 이름 및 서명 등의 PPE 검사 결과를 기록한다.

매번 사용 전

부착 지점, 조절 버클, 안전 박음질 부위의 웨빙을 확인한다. 특히 실이 찢리거나 느슨해진 부분이 있는지 주의한다.
예를 들어, 사용, 열, 화학 물질로 인한 찢김, 마모 및 손상된 부분이 있는지 확인한다.
DOUBLEBACK 및 FAST 버클 기능이 올바르게 작동하는지 확인한다.
게이트형 복부 부착 지점
변형, 균열, 자국, 마모 또는 부식이 없는지 확인한다. 나사가 있는지 확인한다. 나사가 단단히 조여졌는지 확인한다 (예, 올바른 설치, 유격 유무).

제품 사용 도중

조절 버클이 올바르게 조여졌는지 자주 확인한다.
제품의 상태와 시스템 상에서 다른 장비와의 연결 상태를 정기적으로 검사하는 것이 중요하다. 장비에 연결된 모든 제품들이 각각 정확한 위치에 있는지 확인한다.

4. 호환성

본 제품은 안전 시스템의 일부이다. 본 제품과 함께 사용하는 다른 장비와 호환되는지 확인한다.
본 하네스와 함께 사용되는 장비는 사용 국가의 현재 기준에 반드시 부합되어야 한다 (예, EN 362 커넥터).

5. 하네스 세팅 및 착용

- 웨빙 보관용 키퍼에 여분의 웨빙 (평평히 접힘)을 올바르게 보관한다.
- FAST 버클의 작동을 방해할 수 있는 이물질이 끼이지 않도록 조심한다 (예: 자갈, 모래, 옷). 올바르게 조여졌는지 확인한다 (그림 참조).
- 게이트형 복부 부착 지점**
이 지점에는 여러 개의 장비를 부착할 수 있다. 두 개의 나사가 있는지 반드시 확인한다. 장비의 적절한 성능을 보장하려면, 나사를 반드시 올바르게 설치하고 제시된 토크로 조여야 한다. 조임 토크가 올바르게 확인하는 유일한 방법은 토크 렌치를 사용하는 것이다.
- 조립 및 분해에 관한 사용법을 주의 깊게 확인한다: 화살 표시된 부분을 참고한다. 핀을 분리할 때 나사를 완전히 제거할 필요는 없다. 나사를 보냈을 경우, (주) 안나푸르나로 연락한다.

조절 및 매달림 테스트

추락이 발생할 경우 부상의 위험을 줄이기 위해 하네스를 반드시 꼭 맞게 조절해야 한다.
최초 사용 전, 안전한 환경에서, 사용자는 하네스가 올바르게 착용되었고, 의도한 용도에 충분히 편안하지, 최적으로 조정되었는지 확인하기 위해, 각 부착 지점에서 장비를 착용한 채로 이동하거나 매달려 봐야한다.

6. 부착 지점

6a. 복부 부착 지점 (대형 D)

진행 또는 위치 확보 시스템을 위한 부착 지점.

6b. 랜야드 부착 지점

위치 확보용 랜야드를 부착하기 위해 설계된 부착 지점.

6c. 허리벨트 측면 부착 지점

위치 확보 랜야드를 연결하려면 두 개의 허리벨트 측면 부착 지점을 반드시 함께 사용해야 한다. 사용자와 앵커 사이의 랜야드는 반드시 타이트하게 유지되어야 한다.

6d. 후면 제한 부착 지점

이 후면 허리벨트 부착 지점은 사용자가 추락할 가능성이 있는 영역에 들어가는 것을 방지하기 위한 제한 시스템을 부착하기 위한 용도로만 설계되었다.

6e. 복부 부착 지점 (소형 D)

주로 CROLL을 하단 하네스에 연결하기 위한 용도로 사용되는 이 지점은 보조 진행 또는 위치 확보 시스템을 연결하는 데에도 사용될 수 있다.

7. EN 358: 2018 표준

작업 위치 확보 및 제한용 벨트.
EN 358 부착 지점은 반드시 작업 위치 확보 시스템 또는 제한 시스템에 부착하는 데만 사용해야 한다. 타이트하게 유지되도록 랜야드를 설치하거나 조절한다. 작업 위치 확보 벨트는 절대 추락 제품용으로 사용할 수 없으며, 사용자가 벨트에 매달릴 가능성이 있거나 벨트에 통째로 들어갈 수 없는 힘이 가해질 위험이 있는 경우에도 벨트를 사용하지 않는다.

8. EN 813: 2024 표준

로프에서의 진행 및 작업 위치 확보용으로도 설계된 하단 하네스, EN 813 부착 지점을 사용하여 하강기, 위치 확보용 랜야드, 진행 시스템을 부착한다.
하단 하네스는 추락 제동에 적합하지 않다.

9. 시트 연결하기

시트 부착 지점을 사용하면 PODIUM 또는 LITEPOD 시트 (또는 카라비너가 있는 기타 시트)를 카라비너 없이 설치할 수 있도록 새일에 부착할 수 있다.

10. 장비 고리

장비 고리는 반드시 장비에만 사용해야 한다.
사망 위험! 사람을 빌레이하거나, 하강하거나, 묶거나 확보하기 위해 절대 장비 고리를 사용하지 않는다.

11. 추가 정보

본 제품은 개인 보호 장비에 관한 규정 (EU) 2016/425의 필수 요건에 부합한다. EU 적합성 선언서는 Petzl.com에서 확인 가능하다.

- 작업 위치 확보를 위해, 허리 높이 또는 그 위에 있는 앵커 포인트를 사용한다.
- 작업 위치 확보 또는 제한 시스템을 집단 또는 개인 추락 제동 시스템으로 보완해야 할 수도 있다.
- 사용자는 장비 사용 도중에 우연히 부딪치게 될 위험에 대비하여, 반드시 신속하게 이행할 수 있는 구조 계획과 방법을 가지고 있어야 한다.
- 시스템의 앵커 지점은 가급적 사용자 위치보다 위에 위치되어야 하고, EN 795 표준의 요건 (최소 강도 12 kN)을 충족해야 한다.
- 추락 제동 시스템에서, 매번 사용 전 지면에 충돌하거나 추락 시 장애물을 피하기 위해 사용자 아래에 필요한 이격 거리를 확인하는 것이 필수적이다.
- 추락의 위험과 깊이를 제한하기 위해, 앵커 지점이 올바른 위치에 있는지 확인한다.
- 추락 제동 하네스는 추락 제동 시스템에서 사용자의 신체를 지탱하는 유일한 장비이다.
- 여러 개의 장비를 사용할 때, 한 가지 장비의 안전 성능이 다른 장비의 작동과 연관되어 있다면 위험한 상황을 불러올 수 있다.
- 경고! 장비가 마모성 또는 날카로운 표면에 마찰되지 않도록 주의한다.
- 움직이는 기계 근처나 전기적 위험이 있는 환경에서 사용할 경우 주의한다.
- 사용자는 반드시 고소 활동에 의학적적으로 적합해야 한다. 경고! 하네스에 움직임 없이 매달려 있을 경우 심각한 부상 또는 사망을 초래할 수 있다.
- 본 제품과 함께 사용하는 장비는 각 품목별 사용 설명서를 반드시 따라야 한다.
- 본 제품의 사용 설명서는 반드시 장비가 사용되는 국가의 언어로 제공되어야 한다.
- 장비에서 사용 설명서를 떼어낸 후 언제든지 참조할 수 있도록 파일에 영구적으로 보관한다.
- 제품의 마킹이 식별 가능한지 확인한다.

장비 폐기시점

사용 유형, 사용 강도 및 사용 환경 (거친 환경, 해양 환경, 날카로운 모서리, 극한의 온도, 화학 제품 등)에 따라 단 한 번의 사용으로도 제품을 폐기해야 할 수 있다.
다음과 같은 경우 제품을 반드시 폐기해야 한다:

- 제품 수명을 초과한 경우.
- 심한 추락이나 하중을 받은 적이 있는 경우.
- 검사에 통과하지 못한 경우. 장비의 신뢰성이 의심되는 경우.
- 장비의 전체적인 사용 내역을 모를 경우 (예: 판독이 불가능한 제품 마킹).
- 더 이상 사용하지 못할 경우 (예: 적용 규정, 기준, 기술의 변경 또는 다른 장비와의 비호환성으로 인해).

이러한 장비가 다시 사용되는 일이 없도록 폐기한다.

제품 참조:

A. 제품 수명: 10년 - B. 마킹 - C. 허용 온도 - D. 사용자 주의사항 - E. 세척/살균 - F. 건조 - G. 보관/운반 - H. 제품 관리 - I. 수리/수선 (Petzl 시설 외부에서는 부품 교체를 제외한 수리 금지) - J. 문의사항/연락

3년간 보증

원자재 또는 제조상의 결함에 대해 보증을 제공한다. 제외: 일반적인 마모 및 찢김, 산화, 제품 변형 및 개조, 부적절한 보관, 올바르게 않은 유지 관리, 사용 상 부주의, 제작 용도 이외의 사용 등.

경고 기호

1. 심각한 부상 또는 사망의 갑작스런 위험이 존재하는 상황.
2. 사고 또는 부상의 잠재적인 위험에 노출.
3. 제품의 기능 또는 성능에 대한 중요 정보.
4. 장비 비호환성.

추적 및 마킹

- a. PPE 규정의 요구 사항을 충족한다. EU 유형 시험 수행 기관 -
- b. 본 PPE의 생산 관리를 수행하는 인증 기관의 번호 -
- c. 추적: 데이터 매트릭스 -
- d. 사이즈 -
- e. 일련 번호 -
- f. 제조년도 -
- g. 제조월 -
- h. 배치 번호 -
- i. 개별 식별번호 -
- j. 표준 -
- k. 사용 설명서를 주의 깊게 읽는다 -
- l. 모델 식별 -
- m. 등급 (B 베이직) -
- n. 재질 -
- o. 제조업체 주소 -
- p. 제조일 (월/년)

คู่มือการใช้งานนี้ (ข้อความและภาพประกอบ) อธิบายถึงการใช้งานที่ถูกต้องของอุปกรณ์เท่านั้น

คำเตือนที่อ่านบนข้อมูลการใช้งานที่ควิวิของอุปกรณ์อย่างทั่วๆไป แต่ไม่สามารถยกตัวอย่างใดครอบคลุมการใช้งานควิวิที่เป็นไปได้ทั้งหมด ตรวจสอบที่ Petzl.com เพื่อหาข้อมูลเพิ่มเติมล่าสุด

คุณต้องรับผิดชอบต่อการระงับระยะใช้งานคำเตือน และ การใช้อุปกรณ์อย่างถูกต้อง การละเมิดข้อมูลในคู่มือการใช้งานอุปกรณ์ อาจมีผลให้เกิดการบาดเจ็บสาหัส หรืออาจถึงแก่ชีวิต คัดลอก Petzl หรือตัวแทนจำหน่ายที่มีข้อสงสัย หรือไม่เข้าใจข้อความในคู่มือนี้

1. ส่วนที่เกี่ยวข้องกัน

อุปกรณ์ป้องกันภัยส่วนบุคคล (PPE) ใช้สำหรับป้องกันการตกจากที่สูง สาขารังค้ำตำแหน่งการทำงานและเกี่ยวข้องกับการทำงานที่สูง รับรองให้ใช้สำหรับใช้งานหนึ่งคน รวมถึงเครื่องมือและอุปกรณ์ในการทำงาน รวมทั้งน้ำหนักทั้งหมดไม่เกิน 150 กก

อุปกรณ์นี้ต้องไม่ถูกใช้งานเกินขีดจำกัด อุปกรณ์นี้ต้องไม่ถูกใช้งานเพื่อวัตถุประสงค์อื่นนอกเหนือจากที่จะระบุไว้ในคู่มือการใช้งานของ Petzl

ความปลอดภัย

คำเตือน! กิจกรรมที่อุปกรณ์นี้ถูกออกแบบมาสำหรับใช้งานมีความอันตราย และ อาจนำไปสู่การบาดเจ็บสาหัส หรือ เสียชีวิตจากการตก, การตกลงวัตถุ หรือสภาพแวดล้อมที่มีความเสี่ยง เป็นความปลอดภัยของผู้ใช้งานต่อการกระทำ การตัดสินใจและความปลอดภัยของตัวเอง

- ก่อนการใช้งานอุปกรณ์นี้ จะต้อง:
 - อ่านและทำความเข้าใจรายละเอียดในคู่มือการใช้งานอุปกรณ์นี้ รวมถึงอุปกรณ์อื่นที่เกี่ยวข้องใช้งานร่วมกัน
 - ทำการอบรมโดยเฉพาะในการใช้งานอุปกรณ์นี้และอุปกรณ์ที่เกี่ยวข้อง รวมถึงการจัดการความเสี่ยงสำหรับกิจกรรมที่ต้องการใช้งาน
 - ทำความคุ้นเคยกับความสามารถและจำกัดในการใช้งานของมัน
 - เข้าใจและยอมรับความเสี่ยงที่เกี่ยวข้อง

การละเมิดข้อมูลในคู่มือการใช้งานอุปกรณ์ และ คำเตือน อาจมีผลให้เกิดการบาดเจ็บสาหัส หรือ อาจถึงแก่ชีวิต

อุปกรณ์นี้จะต้องถูกใช้งานโดยที่มีความเชี่ยวชาญและมีมารับผิดชอบ หรือ ใช้ในสถานที่ที่อยู่ในความรับผิดชอบโดยตรงหรือควบคุมโดยผู้เชี่ยวชาญ เป็นความรู้ที่เพียงพอของผู้ใช้งานควิวิวิธีการใช้ การตัดสินใจ และ ความปลอดภัย และ คุยขอรับทราบผลที่เกิดขึ้นจากวิธีการนั้น หากอุปกรณ์ไม่มีความสามารถ หรือ ไม่อยู่ในสภาวะที่จะรับผิดชอบ หรือ ไม่เข้าใจข้อความในคู่มือการใช้งานอย่างถ่องถ้วน ไม่ควรใช้อุปกรณ์นี้

2. ชื่อของส่วนประกอบ

- (1) จุดผูกยึดหน้าท้องแบบมีประตูเปิด, (1a) Metal D ห่วงใหญ่, (1b) Metal D ห่วงเล็ก, (1c) จุดผูกยึดเชื่อมกับนิรภัย, (1d) จุดผูกยึดที่นั่ง, (2) แผ่นพลาสติกป้องกัน, (3) สาขารอบคอ, (4) สาขารัดโคนขา, (5) ห่วงคล้องด้านหลังสำหรับจุดผูกยึดสาขารัดหน้าอก-สาขารัดนิรภัยแบบครึ่งตัว, (6) อีลาสติคสำหรับเก็บสาขารัด, (7) จุดผูกยึดด้านข้างสาขารัดรอบคอ, (8) จุดผูกยึดที่การเกี่ยวตัวด้านหลัง, (9) DOUBLEBACK หัวเข็มขัดปรับสาขารัด, (10) FAST หัวเข็มขัดสาขารัดโคนขา, (11) ห่วงคล้องอุปกรณ์, (12) ห่วงสำหรับยึด CARTOOL, (13) อีลาสติคด้านหลังแบบปรับได้
- วัสดุประกอบหลัก:
- สาขารัด: โพลีเอสเตอร์
- หัวเข็มขัดปรับสาขารัด: เหล็ก, อลูมิเนียม
- จุดผูกยึดแบบโลหะ: เหล็ก, อลูมิเนียมอัลลอยด์

3. การตรวจสอบ จุดที่ต้องตรวจสอบ

ความปลอดภัยของคุณขึ้นอยู่กับความสมบูรณ์ของอุปกรณ์ของคุณ Petzl แนะนำให้ตรวจสอบสภาพอุปกรณ์โดยละเอียดโดยผู้เชี่ยวชาญ อย่างน้อยหนึ่งครั้งทุก 12 เดือน (ขึ้นอยู่กับข้อกำหนดกฎหมายของประเทศและสภาพการใช้งาน) การใช้งานอย่างเข้มข้น อาจเป็นสาเหตุที่ทำให้หลอดต้องทำการตรวจเช็คอุปกรณ์ PPE ด้วยความถี่มากขึ้น

ทำตามขั้นตอนวิธีการที่แสดงไว้ที่ Petzl.com บันทึกผลการตรวจสภาพ PPE ลงในแบบฟอร์มการตรวจเช็ค: ชนิด, รุ่น, ข้อมูลของโรงงานผลิต, หมายเลขลำดับการผลิต, หรือหมายเลขกำกับอุปกรณ์, วันที่: วันที่ของการผลิต, วันที่สั่งซื้อ, วันที่ใช้งานครั้งแรก, กำหนดการตรวจเช็คครั้งต่อไป; ปัญหาที่พบ, ความถี่เห็น, ชื่อของผู้ตรวจเช็คพร้อมลายเซ็น

ก่อนการใช้งานแต่ละครั้ง

ตรวจเช็คสาขารัดที่แต่ละจุดผูกยึด, ที่เข็มขัดปรับตำแหน่ง และที่จุดยึดยึดกัน โดยเฉพาะอย่างยิ่งการตรวจดูรอยขีดขาดหรือเสียดขาดจุดจุด

ตรวจดูรอยขาด, ร้าวร และ ความเสียหายต่างๆ เช่น จากการใช้งาน, ความร้อน, สารเคมี

เช็คให้แน่ใจว่า คัลลอค DOUBLEBACK และคัลลอค FAST ยังคงใช้งานได้ตามปกติ

จุดผูกยึดหน้าท้องแบบมีประตูเปิด

ตรวจเช็คว่ามีร่องรอยของการผิดรูปร่าง, รอยแตก, ตาหนิ, การเสื่อมสภาพ หรือ คราบสนิม ตรวจเช็คว่ามีสารติดอยู่ ตรวจให้แน่ใจว่าวัสดุได้ถูกขันอย่างแน่นหนา (เช่น คัดลอคอย่างถูกต้อง, ปราศจากการคลายเกลียว)

ระหว่างการใช้งาน

ควรตรวจสอบตัว หัวเข็มขัดปรับสาขารัดจุดยึดไว้ข้างหน้าแนบหน้าแล้ว เป็นเรื่องสำคัญอย่างยิ่งที่ต้องตรวจสอบสภาพของอุปกรณ์อยู่เป็นประจำ และการต่อเชื่อมอุปกรณ์เข้ากับอุปกรณ์ตัวอื่นในระบบ แน่ใจว่าทุกชิ้นส่วนของอุปกรณ์อยู่ในตำแหน่งที่ถูกคล้องกับชิ้นส่วนอื่น

4. ความเข้ากันได้

อุปกรณ์นี้เป็นส่วนหนึ่งของระบบเพื่อความปลอดภัย ตรวจสอบว่าอุปกรณ์นี้สามารถเข้ากันได้กับอุปกรณ์อื่นที่คล้องใช้งานร่วมกัน

อุปกรณ์ที่นำมาใช้งานร่วมกับสาขารัดนิรภัย จะต้องสอดคล้องกับข้อกำหนดมาตรฐานที่ใช้อยู่กับในแต่ละประเทศ (เช่น EN 362 เป็นมาตรฐานเกี่ยวกับคัลลอคเชื่อมต่อ)

5. วิธีสวมใส่สายรัดสะโพกและการจัดการ

- มั่นใจว่าได้พันเก็บปลายของสาขารัด (folded flap) ไว้ในช่องที่อีลาสติคเรียบร้อยแล้ว
- ระวังสิ่งแปลกปลอม (เช่น ก้อนกรวด, ทราย, เศษผ้า) ที่อาจขัดขวางการทำงานของเข็มขัด FAST ตรวจสอบว่ามีน้าใดถูกติดติดอยู่ถูกต้องแล้ว (ดูภาพประกอบ)

จุดผูกยึดหน้าท้องแบบมีประตูเปิด

จุดนี้สามารถคล้องเกี่ยวอุปกรณ์ได้หลายชิ้น สาขารัดทั้งสองคัลลอคอยู่เพื่อให้ง่ายใจในการปรับตำแหน่งที่เหมาะสมของอุปกรณ์ของคุณ สาขารัดจุดยึดคัลลอคอย่างถูกต้องและเข้าอย่างแน่นหนาด้วยประแจที่ระบุไว้ การใส่ประแจชนิดเป็นวิธีเดียวที่สามารถตรวจสอบว่าการขันประแจนั้นถูกต้อง

ทำตามคู่มือการประกอบและถอดออกตามลูกศรที่แสดง ไม่จำเป็นต้องงนหมุนสาขารัดจนสุดเพื่อปลดหนีคัลลอค ถ้าคุณหล่นหายไปที่คัลลอค Petzl after-sales service

การปรับขนาดและทดสอบการขยับยั้ง

ชุดสาขารัดนิรภัยต้องปรับขนาดให้กระชับพอดีและให้ความสบายเพื่อช่วยลดอันตรายที่เกิดจากการบาดเจ็บการเคลื่อนที่ที่มีการตก

ก่อนการใช้งานครั้งแรก ภายใต้อุปกรณ์ความปลอดภัย คุณต้องเคลื่อนไหวไปมา และหย่อนตัวในสาขารัดนิรภัยจากแต่ละจุดผูกยึดพร้อมด้วยอุปกรณ์ เพื่อตรวจสอบว่าสาขารัดรัดกระชับได้ดี ให้ความรู้สึกสบายเหมาะสมตามจุดมุ่งหมายของแผนงาน และได้ปรับขนาดพอดีแล้ว

6. จุดผูกยึด

6a. จุดผูกยึดที่ตำแหน่งหน้าท้อง (ห่วง D ใหญ่)

จุดผูกยึดสำหรับระบบเคลื่อนไปข้างหน้า หรือ ระบบค้ำตำแหน่งการทำงาน

6b. จุดผูกยึดที่ตำแหน่งหน้าท้องของเชือกสั้นนิรภัย

จุดผูกยึดออกแบบมาเพื่อคล้องเกี่ยวเชือกสั้นสำหรับค้ำตำแหน่งการทำงาน

6c. จุดผูกยึดด้านข้างสาขารัดรอบคอ

จุดผูกยึดด้านข้างสาขารัดรอบคอทั้งสองจุดต้องไว้ร่วมกันเพื่อคล้องเกี่ยวเชือกสั้นสำหรับค้ำตำแหน่งการทำงาน

เชือกสั้นระหว่างผู้ใช้ใช้งานและจุดผูกยึดต้องตั้งอยู่เสมอ

6d. จุดผูกยึดเหนี่ยวรั้งคานหลัง

จุดผูกยึดคานหลังของเขยวีรคอ ถูกออกแบบมาเพื่อใช้ในการเชื่อมต่อของระบบการเหนี่ยวรั้ง เพื่อป้องกันผู้ใช้งานจากการพลัดตกในการเข้าไปในบริเวณที่อาจมีการพลัดตกเกิดขึ้น

6e. จุดผูกยึดที่ตำแหน่งหน้าท้อง (ห่วง D เล็ก)

มีไว้เป็นหลักสำหรับคล้องเกี่ยว CROLL เข็มขัดสาขารัดนิรภัยแบบครึ่งตัว จุดนี้ยังสามารถใช้คล้องเกี่ยวระบบเคลื่อนไปข้างหน้าสำรอง หรือ ระบบค้ำตำแหน่งการทำงานได้ด้วย

7. มาตรฐาน EN 358:2018

สาขารัดรอบคอเพื่อค้ำตำแหน่งการทำงาน และ การเหนี่ยวรั้ง จุดผูกยึดที่รับรองใน EN 358 ต้องใช้ในการผูกยึดกับระบบการค้ำตำแหน่งการทำงาน หรือ ระบบเกี่ยวยึดจากคานหลังเท่านั้น คัดลอคหรือปรับเชือกสั้นเพื่อให้ตั้งอยู่เสมอ สาขารัดรอบคอทานไ้เพื่อขยับการเคลื่อน และในกรณีที่มองเห็นความเสี่ยงต่อการที่ผู้ใช้งานจะถูกหย่อนตัว หรือ เสี่ยงต่อการที่ไม่สามารถควบคุมการถูกดึงบนสาขารัดคอ

8. EN 813:2024 มาตรฐาน

สาขารัดนิรภัยแบบครึ่งตัวถูกออกแบบมาเพื่อการเคลื่อนไปข้างหน้าบนเชือกและเพื่อค้ำตำแหน่งการทำงาน

ใช้จุดผูกยึดที่รับรองใน EN 813 เพื่อเกี่ยวยึด เช่น อุปกรณ์ไต่ลง, เชือกสั้นค้ำตำแหน่งการทำงาน, ระบบเคลื่อนไปข้างหน้า

สาขารัดนิรภัยแบบครึ่งตัวไม่เหมาะกับการใช้ในระบบขยับการเคลื่อน

9. คลองเกี่ยวที่นี้่ง

จุดผูกยึดที่นั่งสามารถคล้องเกี่ยวเพื่อการติดตั้ง PODIUM หรือ ที่นั่ง LITEPOD โดยไม่ใช้การไต่บนเชือก (หรือ ที่นั่งชนิดอื่น หรือการไต่บนเชือก)

10. ห่วงคล้องอุปกรณ์

ห่วงคล้องอุปกรณ์ต้องให้สำหรับอุปกรณ์เท่านั้น คำเตือน อันตราย! ห้ามใช้ห่วงคล้องอุปกรณ์เพื่อการคุมเชือก ไรศัว การผูกเชือกเพื่อหย่อนตัว หรือใช้เป็นที่จุดผูกยึดหย่อนตัวคน

11. ข้อมูลเพิ่มเติม

อุปกรณ์นี้ได้ผลิตตามข้อกำหนดของข้อมบังคับ (EU) 2016/425 ในเรื่อง อุปกรณ์ป้องกันภัยส่วนบุคคล ค้ำประคกความปลอดภัยของสภาพยุโรป สามารถหาจุดที่ Petzl.com

- สำหรับการค้ำตำแหน่งการทำงาน ให้ใช้จุดผูกยึดที่อยู่ในตำแหน่งเดียวกัน หรืออยู่เหนือนะดับของสะเอว

- เป็นสิ่งจำเป็นที่จะเพิ่มเติมในด้านการทำงาน หรือระบบเหนี่ยวรั้ง คัดลอคใช้ร่วมกันเป็นส่วนรวม หรือระบบป้องกันการตกส่วนบุคคล

- คุณจะต้องมีแผนการกู้ชีพและวิธีการที่กู้ชีพโดยช่างรวดเร็วในกรณีที่ประสบเหตุการณ์ฉุกเฉินในขณะที่ใช้อุปกรณ์นี้

- จุดผูกยึดของระบบควบคุมเหนือค้ำตำแหน่งของผู้ใช้งานและการรับรองมาตรฐาน EN 795 (ความแข็งแรงของโบนอกยาว 12 kN)

- ในระบบขยับการเคลื่อนเป็นสิ่งสำคัญที่สุดที่จะต้องตรวจเช็คพื้นที่ทางด้านใต้ของผู้ใช้งานก่อนการใช้งานทุกครั้ง เพื่อหลีกเลี่ยงการหล่นไปกระทบกับพื้นหรือสิ่งกีดขวางในกรณีที่มีการตกลงเกิดขึ้น

- ต้องแน่ใจว่า จุดผูกยึดอยู่ในตำแหน่งที่ถูกต้อง เพื่อจำกัดความเสี่ยง และระยะทางของการตก

- สาขารัดนิรภัยเป็นเพียงอุปกรณ์ชนิดเดียวที่ช่วยพ่วงร่างกาย ในระบบขยับการเคลื่อนนั้น

- เมื่อใช้อุปกรณ์หลายชนิดร่วมกันอาจเกิดผลร้ายต่อความปลอดภัยในกรณีที่อุปกรณ์ชนิดหนึ่งถูกปลดประสิทธิภาพลงควยส่วนประกอบเพื่อความปลอดภัยของอุปกรณ์ชนิดอื่น

- คำเตือน! ต้องแน่ใจว่าอุปกรณ์ไม่ถูกสัมผัสกับวัตถุที่สามารถกรัดกร่อน หรือ พื้นผิวที่แหลมคม

- ให้ความคุ้มครองระยะรังสีในสถานการณ์ที่ใช้งานใกล้กับเครื่องจักรที่กำลังทำงาน หรือสภาพแวดล้อมที่มีความเสี่ยงต่อกระแสไฟฟ้า

- ผู้ใช้งานควรมีสภาพร่างกายแข็งแรง เหมาะกับกิจกรรมในที่สูง คำเตือน! การหย่อนตัวอยู่ในสาขารัดสะโพกเป็นเวลาานอาจมีผลทำให้เกิดการบาดเจ็บสาหัส หรืออาจถึงแก่ชีวิต

- คู่มือการใช้งานของอุปกรณ์แต่ละชนิดที่ใช้เชื่อมต่อกับอุปกรณ์นี้ต้องปฏิบัติตามอย่างเคร่งครัด

- คู่มือการใช้งานต้องจัดหาให้กับผู้ใช้ใช้งานอุปกรณ์นี้ ในภาษาท้องถิ่นของประเทศที่อุปกรณ์นี้ถูกนำไปใช้งาน

- เก็บคู่มือแนะนำการใช้งานไว้อย่างถาวรเพื่อใช้อ้างอิงหลังจากแกะออกจากตัวอุปกรณ์แล้ว

- เสนอใจว่าข้อเครื่องหมายที่ติดบนอุปกรณ์สามารถอ่านได้ชัดเจน

ควรหยุดใช้งานและนำอุปกรณ์ออกจากระบบเมื่อใด

ในกิจกรรมที่ใช้งานเฉพาะเจาะจงเป็นพิเศษอาจทำให้อุปกรณ์ต้องถูกเลิกใช้แม้หลังจากการใช้งานเพียงครั้งเดียว (ขึ้นอยู่กับกรณี เช่น ชนิดและความรุนแรงของการใช้งาน, สภาพแวดล้อมของการใช้งาน: สภาพแวดล้อมรุนแรง, สถานที่ใกล้ทะเล, ขอบมุมที่แหลมคม, สภาพอากาศที่รุนแรง, สารเคมี)

อุปกรณ์จะต้องเลิกใช้ เมื่อ:

- เมื่ออุปกรณ์เสียหายการใช้งาน
- เมื่อมีการตกกระชากอย่างรุนแรง หรือ เกินขีดจำกัด
- เมื่อไม่ผ่านการตรวจเช็คสภาพ เมื่อมีข้อสงสัยหรือไม่แน่ใจในความปลอดภัย
- เมื่อไม่ทราบถึงประวัติการใช้งานทั้งหมด (เช่น มีการทำเครื่องหมายที่ไม่สามารถอ่านออกได้)
- เมื่อקרנטล้าสัมผัส (เช่น มีการเปลี่ยนกฎหมาย, มาตรฐาน, เทคนิค หรือ เข้ากันไม่ได้กับอุปกรณ์อื่น)

ทำลายอุปกรณ์เพื่อป้องกันกรนำกลับมาใช้อีก

สัญลักษณ์:

- A. อาชญากรใช้งาน: 10 ปี - B. เครื่องหมาย - C. สภาพภูมิอากาศที่สามารถใช้ใช้งานได้ - D. ข้อควรระวังการใช้งาน - E. การทำความสะอาด/มาชื่อโรค - F. ทำให้แห้ง - G. การเก็บรักษา/การขนส่ง - H. การบำรุงรักษา - I. การคิดแปลงเพิ่มเติม/การซ่อมแซม (ไม่อนุญาตให้ทำภายนอกโรงงานของ Petzl ยกเว้นส่วนที่สามารถใช้ทดแทนได้) - J. ถิ่นกำเนิด/คิด

อุปกรณ์มีการรับประกันเป็นเวลา 3 ปี

เกี่ยวกับความบกพร่องจากรัดฉุดหรือการผลิต ข้อยกเว้นจากการรับประกัน: การชำรุดบกพร่องจากการใช้งานตามปกติ, ปฏิกริยาทางสารเคมี, การแก้ไข/ดัดแปลง, การเก็บรักษาไม่ถูกวิธี, ขาดการดูแล, การนำไปใช้งานที่นอกเหนือจากที่อุปกรณ์ได้ถูกออกแบบไว้

เครื่องหมายคำเตือน

1. สถานการณ์เสี่ยงที่จะเกิดขึ้นอันตรายขงบาดเจ็บสาหัส หรือ เสียชีวิต 2. แสดงให้เห็นถึงความเสี่ยงต่อการเกิดอุบัติเหตุ หรือ การบาดเจ็บ 3. ข้อมูลสำคัญเกี่ยวกับประสิทธิภาพในการใช้งาน หรือคุณสมบัติของอุปกรณ์ 4. ความเข้ากันได้ของอุปกรณ์

การตรวจสอบย้อนหลังและการทำเครื่องหมาย

- a. มีคุณสมบัติตามข้อกำหนดของอุปกรณ์ PPE ผู้ตรวจสอบอิสระที่ทดสอบรับรองมาตรฐาน EU - b. หมายเลขรับรองที่ผ่านการทดสอบที่ใช้ในการควบคุมการผลิตของ PPE นี้ - c. การสืบมาตรฐาน: ข้อมูลแหล่งกำเนิด - d. ขนาด - e. หมายเลขลำดับ - f. ปีที่ผลิต - g. เดือนที่ผลิต - h. หมายเลขลำดับการผลิต - i. หมายเลขกำกับตัวอุปกรณ์ - j. มาตรฐาน - k. อานคู่มือการใช้โดยละเอียด - l. ข้อมูลระบุรุ่น - m. Class (B พื้นฐาน) - n. วัสดุที่ใช้ผลิต - o. ที่อยู่ของโรงงานผลิต - p. วันที่ของการผลิต (เดือน/ปี)